



横浜トリエンナーレサポーター  
Hama-Treats!  
ハマトリーツ!



横浜トリエンナーレ  
YOKOHAMA TRIENNALE

# トリエンナーレ

2016

vol. 7,8

TRIENNALE  
SCHOOL  
2016

[www.yokotorisup.com](http://www.yokotorisup.com)

## トリエンナーレ学校 秋期講座 参加者募集

トリエンナーレ学校は、横浜トリエンナーレを一軸に  
盛り上げるサポーター（ボランティア）活動の一環として、  
2005年から始まり、2017年8月から開催の  
「ヨコハマトリエンナーレ2017」に向けて、様々なテーマを  
設定し、現代アートや国際展について楽しく学んでいきます。



vol.

7

【都市・身体・表現を知る】  
今日からはじめる空間体験の記述と表現

9/27  
(火)

vol.

8

【ヨコハマトリエンナーレ2017】  
ディレクターが語るヨコトリ2017

10/26  
(水)

9月と10月のトリエンナーレ学校2016秋期講座は、「都市・身体・表現を知る/ヨコハマトリエンナーレ2017」というテーマでそれぞれ開講します。vol.7では、都市における空間体験を記述する地上絵師の石川初氏をお招きし、私たちが普段体験する空間のダイナミズムとそこに潜む日常性についてお話を伺います。また、vol.8では、ヨコハマトリエンナーレ2017ディレクターの一人である遠坂恵理子から、展覧会のコンセプトや国際展としての方向性についてお話しします。

vol.

7

【都市・身体・表現を知る】

今日からはじめる空間体験の記述と表現

9/27

(火)

ランドスケープアーキテクトとして、都市スケールで空間を身体つめてきた石川初氏は、眼前に広がる都市空間に対して、身体とGPSというツールを用いてその体験を常に記述してきました。そして、そこで採取された情報を変換し可視化することで、都市に潜む日常性を明らかにしてきました。今回の講座では、身近なツールを用いて今すぐ始められる表現について知ることに、本展に向けたサポーター活動に活かせるポイントを探ります。



●日時：2016年9月27日(火) 19:00~21:00

●講師：石川初(慶応義塾大学大学院京東・メディア研究科/環境情報学部 教授)

無料

Profile 石川初 Hajime Ishikawa

1964年東京都生まれ。東京農業大学農学学部造園学卒業。ランドスケープデザイナーとして建築現場に携わったのち、2015年より慶応義塾大学湘南藤沢キャンパスにて、外構環境のデザインや芸術の表現などの研究・教育を行っている。GPS(全球位置システム)の軌跡を使って地上絵を描く「地上絵師」としても知られている。著書に「ランドスケープ・ブック 地上へのまなざし」(LIXIL出版、2012年)など。「令和初版『日本の民衆』再読」(平凡社、2012年、原野島と共著)にて、日本建築学会賞受賞、日本生活学会令和初版受賞。

vol.

8

【ヨコハマトリエンナーレ2017】

ディレクターが語るヨコトリ2017

10/26

(水)

6回目を迎える2017年の横浜トリエンナーレ。今回のコンセプトは、ジャンルや世代を超えた9名の専門家から構成される構想会議メンバーの対話により検討されています。なぜこのようなアプローチを採ることになったのか?増え続ける国内の芸術祭の中で、世界に向けてどのようなことを横浜から発信していくのか?構想会議メンバーの一人で、ヨコハマトリエンナーレ2017ディレクターズの一人名である遠坂恵理子がその検討過程や、今後の構想を交え、ヨコハマトリエンナーレ2017について語ります。



●日時：2016年10月26日(水) 19:00~21:00

●講師：遠坂恵理子(ヨコハマトリエンナーレ2017ディレクターズ)

無料

Profile 遠坂 恵理子 Eriko Osaka

建築外交協会、ICA名古屋を経て、木下芸術環境美術センター主任学芸員(1994-96年)、同センター-京東館(1997-2004年)、自費美術館アーキテック・ディレクター(2007年-2009年1月)、第49回ヴェネチア・ビエンナーレ(2011年)で日本館コミッションを務める。「構想会議」(遠坂恵) (2015年)を企画するなど数々の現代美術展を学導ける。2009年4月より横浜美術館館長を務める。ヨコハマトリエンナーレ2011では総合ディレクター、2014年は総幹事を務める。

会場・参加方法



ヨコハマ創造都市センター 3Fスペース  
横浜市中区本町6-50-1

- みなとみらい線「馬車道駅」1b出口徒歩5分
  - JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩5分
  - JR・市営地下鉄「案内駅」徒歩7分
- ※駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用下さい。

E-mailまたはFaxにて、下の1-2を明記の上、各回の開催日前日までに横浜トリエンナーレサポーター事務局までお申込み下さい。

1. 件名 トリエンナーレ学校参加希望
2. 本文 ①氏名 ②参加希望日 ③電話番号 ④サポーター登録の有無

E-mail info@yokotorisup.com Fax 045-681-7606

講座は1回のみ参加も可能です

「美術コラム」

様々な視点からアートを紐解く「美術コラム」。各回の冒頭に横浜美術館の学芸員など専門家が独自の視点でアートについて分かりやすく解説します。

2017夏、世界の現代アートが横浜へ ヨコハマトリエンナーレ2017

《会期》2017年8月4日(金)~11月5日(日) ※第2・4木曜日休場 《会場》横浜美術館/横浜赤レンガ倉庫1号館  
《構想会議メンバー》スハニヤ・ラファエル、スプツニ子1、高尾秀爾、リクリット・ティラヴァーニヤ、眞田清一、巻毛孟司  
《ヨコハマトリエンナーレ2017ディレクターズ》遠坂恵理子、三木あき子、柏木智雄